



まいづる 市議会だより

Maizuru City Council News Letter

No. 196

令和7年(2025)
8月27日

- 令和7年度一般会計補正予算を可決
- 意見交換会「市民と議会のわがまちトーク」を開催
延べ99人の市民が参加
- 「北陸新幹線小浜・京都ルートを見直し、京都府北部
ルートを再考することを求める決議」を可決

主
な
内
容

市民と議会のわがまちトーク	2
6月定例会のあらまし	4
常任委員会の審査報告	4
各会派討論の内容	6
決議	8
議案の採決結果	8
一般質問	10
議会活動報告	19
委員会視察報告	19
議会報告会	20
9月定例会の予定	20

議会だよりはこのQRコードから
ご覧いただけます。



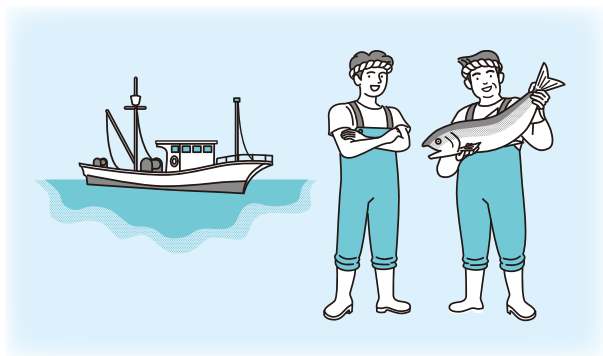
市民文教委員会



福祉健康委員会



産業建設委員会



総務消防委員会

「市民と議会のわがまちトーク」を開催しました

「市民と議会のわがまちトーク」は、各常任委員会が設定したテーマに沿って、市民の皆さまと議員が舞鶴の課題や展望について、一緒に考える意見交換会をワークショップ形式で行うものです。

皆さまからいただいた貴重なご意見は、各委員会における調査や議論を踏まえて、市への政策提言につなげてまいります。

開催日程	テーマ	所管委員会
4月26日(土) 午前	次世代に継承する文化活動の活性化 ～すべての人が文化芸術に出会う機会を～	市民文教委員会
4月26日(土) 午後	水産業の未来 ～「担い手」や「消費拡大」について考えよう～	産業建設委員会
4月27日(日) 午前	高齢者や障害者を支える人への支援 ～誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるために～	福祉健康委員会
4月27日(日) 午後	災害への備え ～自分や大切な人を守るために日頃からできること～	総務消防委員会

市民文教委員会

テーマ 次世代に継承する文化活動の活性化
～すべての人が文化芸術に出会う機会を～

参加者 25人 (学生(文化系クラブに所属されている高校生、高専学生)、文化活動をされている方、文化協会に所属されている方、公募の方々)

主な意見

- ◆ 若い人たちが文化、芸術に触れる機会が少ないことから、趣味と文化を合わせたイベントの開催や文化についての学ぶ機会を増やし、文化に興味を持ってもらうことが必要。
- ◆ 文化活動の情報が共有されておらず、誰がどこでどんな活動をしているのか分からないことから、文化活動の広報に努めることが重要。
- ◆ 行政としてまちや人に文化が必要であることを伝え、文化を考える機会やまちで文化を応援する仕組みづくりが必要。



産業建設委員会

テーマ 水産業の未来
～「担い手」や「消費拡大」について考えよう～

参加者 25人 (漁業・養殖業者、水産物の流通・加工事業者、水産業を学んでいる高校生・研修生、魚離れが懸念される若者世代、公募の方々)

主な意見

- ◆ 私たちが魚を食べないと、今後、漁業が続けられず、食べたいときに食べられない状況になりかねないことを認識する必要がある、魚に関心を持ち、積極的に食べることが重要。
- ◆ 事業者は、消費者に食べてもらいやすい加工や調理方法の普及などのほか、担い手確保のための環境整備が必要。
- ◆ 行政は、消費拡大に向けたPRや食育推進などのほか、水産業全般の担い手確保に向けた事業者への幅広い支援が必要。



福祉健康委員会

テーマ 高齢者や障害者を支える人への支援
～誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるために～

参加者 25人
(福祉事業所等の職員、介護を経験されている(経験された)方、障害のある方と生活されている方、介護者の会に入っておられる方、福祉施設等の家族の会に入っておられる方、公募の方々)

主な意見

- ◆ 舞鶴市のホームページやSNSの発信、自治会などを通じた広報を拡大し、必要な方に必要な情報を届けることに加え、相談窓口についてもどこに行けばよいのか分からないことから、積極的な広報を行うことが必要。
- ◆ 高齢になっても障害があっても、尊厳を持って生きることができる社会の形成や介護などの仕組みづくりが必要であり、できないことに気を取られるのではなく、できることに焦点を当てた支援が必要。
- ◆ 介護環境を整えるために利用できる保険点数の利用範囲の拡大や、介護業務以外の範疇とされる要介護者の自宅室内環境の維持に向けた掃除などに対し、時間と労力に見合う保険点数の獲得が必要。



総務消防委員会

テーマ 災害への備え
～自分や大切な人を守るために日頃からできること～

参加者 24人 (高校生、高専学生、公募等の方々)

主な意見

- ◆ 家族でも常に一緒にいるわけではないので、災害時の連絡手段や集合場所などを決めておくことが必要。
- ◆ 人とのつながりが希薄化し、民生児童委員が減少していることにより、要支援者を救助する体制を整えることが必要。
- ◆ 避難訓練の開催など自主防災組織の取り組みが活発になるように、行政が主導してほしい。また、行政主導の防災訓練や防災研修の機会を増やすことも重要。



※「市民と議会のわがまちトーク」の内容は、委員会別に報告書を作成し、ホームページに掲載していますので、ご覧ください。



参加者へのアンケートの結果

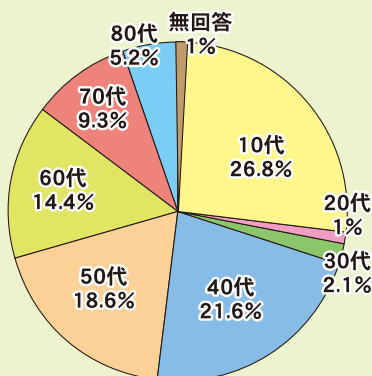
市民と議会のわがまちトークにご参加いただいた皆さまにアンケートをお願いし、回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。

ご参加いただいた方々の年代は、10代から80代まで幅広く、特に今回は、10代の高校生等にたくさんご参加いただきました。

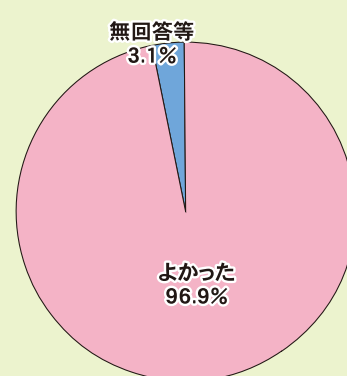
意見交換の評価においても、約97%の方から「よかった」との評価をいただきました。

また、自由記述においては、このような機会を今後も続けてほしいとの声があった一方で、議会や議員の活動が見えるように、もっと情報発信してほしいなどの要望もありました。

参加者の年代



意見交換の評価



6月定例会のあらまし

- 物価高騰により厳しい状況にある生活者を支援するため、令和6年度に実施された所得税・住民税の定額減税補足給付金（調整給付）について、税額変更等により支給額に不足額が生じた対象者等に対し、追加で支給（不足額給付）する「定額減税補足給付金給付事業費」に、総額2億1,000万円の令和7年度一般会計補正予算（第1号）を可決
- 新型コロナウイルス感染症による発病や重症化予防などを目的として、65歳以上の高齢者等の希望者に対して新型コロナウイルスワクチン接種を実施する「予防接種事業費」、市が所有する公共施設の効果的・効率的な維持管理を推進する公共施設包括管理業務委託において、新たな契約に必要となる債務負担行為の期間および限度額を定めるなど、総額2億2,197万円の令和7年度一般会計補正予算（第2号）を可決
- 依然として米をはじめとする食料品や燃料等の物価高騰が続く中、影響を受けている生活者の支援強化と地域内消費の拡大を図ることを目的として、発行を予定していた「まいづるプレミアム商品券」に20%のプレミアム率を上乗せし50%にするとともに、発行セット数を2,000セット追加し12,000セットとする「まいづるプレミアム商品券2025発行事業費」に、総額3,530万円の令和7年度一般会計補正予算（第3号）を可決

令和7年舞鶴市議会6月定例会は、6月2日から30日までの29日間開催されました。6月定例会に市長から提案された議案は、令和7年度一般会計補正予算3件、条例6件、その他9件の18議案を審議した結果、全議案を原案のとおり可決・承認・同意しました。加えて、議会提出議案2件の決議のうち1件を否決し、「北陸新幹線小浜・京都ルートを見直し、京都府北部ルートを再考することを求める決議」を可決するとともに、審議した請願1件を不採択としました。

予算決算委員会の 主な審査内容

令和7年度一般会計
補正予算（第2号）

舞鶴市公共施設
包括管理業務委託経費
（債務負担行為）

Q 導入のメリットは

A 包括管理業者（民間事業者）が複数の公共施設を横断的に管理することで蓄積した情報をもとに、公共施設マネジメントに基づいた修繕・改築や施設の最適配置などの優先順位付けが可能となるほか、施設の長寿命化、施設管理に関する業務のデジタル化やペーパーレス化、施設所管課の事務負担の軽減といったメリットが挙げられる。

Q 委託費用が増額する見込みは

A 現時点において、今後の物価上昇等を見込み、委託費用を算出していることから、その見込みから大幅に上振れするような事態がなければ、増額の予定はない。

Q 包括管理業者の運

営体制は

A サウンディング型市場調査による事業者への聞き取り結果では、総括責任者が1人、作業従事者が3〜5人、事務職員1人程度と確認している。

Q 包括管理業者の技術的な要件は

A 総括責任者は、ビルメンテナンス等の総括または業務責任者として通算5年以上の実務経験を有していることを要件としている。

Q 施設修繕などの要望の窓口は

A 施設の職員、施設の所管課の職員が窓口となる。

私立認定こども園移行改修費支援事業費補助金

Q 今後も認定こども園を増やしていくのか

A 出生数の減少により対象人数は少なくなるが、近年、幼児教育・保育の無償化が始まるなど、保育サービスの向上により、0歳〜2歳児の保育ニーズも高まっていることから、引き続き支援をしていく考えである。

私立認定こども園等
施設整備事業費補助金

Q 補助対象施設がトンポこども園と森の子ら幼稚園となった経緯は

A 補助金交付要綱に基づいて事業を実施するに当たり、照会をかけたところ、この2園から要望があったもの。

予防接種事業費
（うち新型コロナウイルス
予防接種分）

Q 接種費用の自己負担金が令和6年度は3500円であったが、令和7年度が4500円と1000円上がった理由

A 新型コロナウイルス予防接種の扱いが、コロナ禍における特例臨時接種から定期接種へ移行したことに伴い、令和6年度は国から急激な負担増に係る緩和措置があったが、令和7年度は措置が終了したため、他の定期接種と同様に接種委託費などの経費の約3割程度を目安とし、費用を設定した。

本会議において付託された議案は、市民文教委員会4件、産業建設委員会1件、総務消防委員会7件、予算決算委員会4件であり、それぞれの委員会で審査しました。

常任委員会審査報告

災害に強い森づくり
事業費

Q 今回の山腹崩壊による影響を受ける人家の戸数は。また、どのような整備を行うのか
A 影響を受ける戸数は3戸で、土砂を掘削し、金属製のメッシュを張ってアンカーで止める工事を行う。

令和7年度一般会計
補正予算(第3号)

まいづるプレミアム
商品券2025発行
事業費

Q プレミアム率を20%上乗せし、発行セット数を2千セット追加する理由は

A 3月定例会でこの事業を提案して以降も物価が上昇し続けていることから、プレミアム率を前回の30%から50%に引き上げることとし、できる限り多くの方に購入いただけるように、2千セットを追加して、合計1万2千セットを発行することとした。

Q プレミアム率を前回と同様の30%とした場合、合計2万セット

発行することができ、より多くの方に購入していただくことで、広く効果が波及すると思うが、そのような考えはないか。

A プレミアム率と発行セット数は、さまざまな組み合わせを検討したが、物価が上がり続けていることを踏まえてプレミアム率を上乗せすることとし、国の交付金を最大限活用して発行セット数も増やすこととした。

Q 1人当たりの購入限度と販売方法は

A 前回のアンケート結果から、購入された方の約55%が購入限度の3千セットを購入されており、販売窓口に並んでも買えなかったケースもあった。これを踏まえ、より多くの方に公平に機会が提供できるように、購入限度を1人1千セットとし、インターネットやハガキで申し込む抽選方式とする。

Q 商品券を購入された店舗側の換金手続は、できる限り早く対応することが望ましいが、どのような頻度を予定しているのか

A 月に2回の振り込みを予定しており、郵送による手続にも対応するほか、窓口を増やすことも検討している。

Q 米の流通・消費促進キャンペーンの具体的な内容は

A 米穀店を広く知っていたいただきたいことから、例えば、米穀店側では計り売りを実施したり、市ではPRを支援したりするなど連携しながら取り組んでいきたい。

常任委員会の 主な審査内容

市民文教委員会

舞鶴市伝統的建造物群保存地区保存条例制定

本条例は、文化財保護法に基づき、本市が都市計画に定める伝統的建造物群保存地区に関し、その保存のために必要な措置を定めるもの。

Q 保存地区選定によるデメリットとメリットは

A 重要伝統的建造物群保存地区選定に対するデメリットは、伝統

的建造物の新築や外観の変更を伴う増改築、修繕、除却等を許可なく行うことができなくなる。一方、メリットは、建物の保存修理に對しての補助や税制優遇措置、防災対策の補助に加え、建築基準法の規制緩和措置等がある。

Q 歴史的建造物以外の建物の規制は

A 歴史的景観を維持していく上で、その風致に著しく損なうものでなければ、許可が出せることから、市民生活の負担にならないよう不要な規制は避ける。

工事請負契約について
(重要文化財(建造物)
舞鶴旧鎮守府倉庫施設
舞鶴海軍需品庫需品庫
(6号棟 保存修理工事)

国の重要文化財である赤れんが倉庫群は本市が誇るべき貴重な財産であり、本工事は、その貴重な財産をしつかりと次世代へ継承していくため、文部科学省所管の赤れんが倉庫3棟のうち、6号棟の耐震補強・保存修理工事の準備として、仮設

工事と解体調査工事を行うもので、入札の結果、竹中・大滝特定建設工事共同企業体と2億4530万円で工事請負契約を締結しようとするもの。

Q 赤れんが6号棟の整備と財源は

A 1棟当たりの保存修理工事に約13・3億円、3棟合わせて約40億円を見込んでいます。

財源については、65%の国の補助金、起債の充当を見込んでいます。今後も財源確保に努めていく。

Q 今後、物価高騰などによる契約変更の可能性は

A 物価高騰や不測の事態が生じた場合は、変更契約もあり得る。

産業建設委員会

市道路線の認定、変更及び廃止について

七日市地区において民間開発により整備された区間を市道として認定するもの。また、泉源寺地区において、ほ場整備に伴い、終点の変更および路線の廃止を行うもの。

総務消防委員会

財産の取得について
(簡易ベッド)

避難時の快適な睡眠環境を確保するために、折りたたみ式簡易ベッドを2666台取得し、自主避難所5カ所、拠点避難所21カ所、準拠点避難所7カ所、その他1カ所の合計34カ所に配備するもの。

舞鶴市の特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定

国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の改正に伴い、投票所の投票管理者や投票立会人等の報酬をそれぞれ1200円、1700円引き上げるもの。

財産の取得について
(消防ポンプ自動車)

消防力の維持・機能強化を図るため、東消防署への配置から20年目の消防ポンプ自動車について、これまでと同等の規格・性能に加え、700リットル水槽を積載する車両に更新するもの。

討論

令和7年6月2日の本会議初日および6月30日の最終本会議において、
提案された議案に対して討論を行いました。

討論

包括管理業務の推進
には不安がある

日本共産党議員団

14議案に賛成し、2
議案に反対する。

111の公共施設の
管理業務を民間企業1
社に業務委託する「舞
鶴市公共施設包括管理
業務委託経費」の債務
負担行為は認められな
い。5年間で限度額22
億9320万円を超え
ないという確証はない。
各地の事例から民間企
業は、採算に合わなけ
れば契約破棄すること
も考えられるが、「今
後、そういったことが
ないように協議してい
く」との答弁では安心
できない。本業務の推
進は、災害時の対応や
政策立案能力の弱体化

につながる懸念もあり、
結局は住民に不利益を
及ぼすこととなる。

赤れんがより
暮らし応援を

赤れんが倉庫6号棟
の保存修理工事に約13
億3千万円、7、8号
棟も含めると40億円超
の事業となる。また、
空調や照明など付帯設
備工事も含めると、今
後、限りなく予算が膨
らむことも想定される。
国所有なら全額国費で
進めるべきである。市
民の暮らしを横におい
て不要不急の大型事業
は認められないことか
ら、本事業に反対する。



倉庫3棟の保存修理で40億円

討論

住民と協働した伝統的
保存地区に期待を

新政クラブ議員団

全議案に賛成する。
伝統的建造物群保存
地区保存条例制定では、
条例制定後は想定され
る地区があるため、市
は保存地区の住民と
しっかり協議・協働し、
条例制定の目的である
本市が有する歴史的景
観の次世代への継承が
図られることを期待し、
賛成する。

有本千壽子基金条例
を廃止する条例制定で
は、昭和60年に有本千
壽子さんから賜った1
千万円を原資に、幼児
教育の整備に活用させ
ていただき残高がなく
なったことに伴い廃止



伝統的建造物群を将来に継承

するものであり、賛成
する。市には、ご家族
の方に感謝の意を伝え
ていただくことを切に
願う。

一般会計補正予算
(第3号)では、まい
づるプレミアム商品券
2025発行事業費は、
3月定例会の補正予算
に計上された事業の上
乗せであり、その財源
は他の事業にも計画で
きる予算であったが、
市の判断でプレミア率
を上げることを選択さ
れた。商品券の購入方
法を改善される市の思
いを尊重し、賛成する。

討論

安全・安心の整備事業
と物価高騰対策を

公明党議員団

全議案に賛成する。
令和6年度一般会計
補正予算(第8号)は
年度末に至り、財源更
正が実施されたもので、
予算総額に変更はない。
過去3番目に多い水準
で交付された特別交付
税は、本市の要望活動
と政策方針が認められ
た結果と評価する。

令和7年度一般会計
補正予算(第2号)で
は、保育環境を整える
施設改修が進められ、
さらなる子育て・保育
環境の充実や、豪雨被
害の復旧に向けた治山
事業等が継続されてい
る。また、業務の効率

化や施設の維持管理コ
ストの縮減が求められる
公共施設については、
管理業務委託すること
で、一定の成果を示し、
市民にとって、安全・
安心で利用しやすい施
設の環境整備が求めら
れるところである。

令和7年度一般会計
補正予算(第3号)で
は、プレミアム商品券
のプレミアム率上乗せ、
発行部数追加による物
価高騰の影響を受ける
生活者の支援強化など、
国の交付金を最大限利
用した事業拡大である
と評価し、賛成する。



経済循環を期待するプレミアム付き商品券

令和7年6月2日の本会議初日および6月30日の最終本会議において、
提案された議案に対して討論を行いました。

討 論

討論

未来に希望がもてる まち・舞鶴を

超党・市民ファースト議員団

全議案に賛成する。

舞鶴市公共施設包括
管理業務委託経費では、
複数の公共施設の保守
業務や小規模修繕を一
括して委託し、維持管
理と予防保全で長期的
な財産管理と効率的な
行政運営を実現する上
で重要と考える。

伝統的建造物群保存
地区保存条例制定では、
文化財保護法のもと保
存のために必要
な措置を定める
ものであり、現
時点で吉原地区
の調査・研究が
されており、歓
迎する。



整備が期待される赤れんが6号棟

3月定例会で発行が
決まったプレミアム商
品券のプレミアム率30
%を50%へ、発行枚数
も1万2千セットにし、
インターネットやはが
きによる応募抽選にて
1人1セットが販売予
定である。これは、地
域経済の循環を促し、
持続的経済成長を支援
する上で有効と考える。
赤れんが6号棟の保
存修理工事では、後世
にその姿を伝えていく
ことは大変意義があり、
有利な財源も考えられ
ている。「未来に希望
がもてるまち・舞鶴」
を共に築いていくこと
を求め、賛成する。

討論

歴史的景観の次世代 への継承を

自民党鶴政クラブ議員団

全議案に賛成する。

伝統的建造物群保存
地区保存条例制定につ
いては、本市が有する
歴史的景観の次世代へ
の継承を図り、文化的
向上に資するため文化
財保護法に基づき、必
要な措置を定めるもの
である。将来にわたり
継承していく上で大変
重要な条例である。ま
ずは、地域にお住いの
住民の皆さまに丁寧な
説明をいただき、十分
にご理解いただくとと
もに、ご協力をお願い
し、合意形成を最優先
に考えていただくこと
を求め、賛成する。



保存修理が決まった赤れんが6号棟

重要文化財（建造物）
舞鶴旧鎮守府倉庫施設
舞鶴海軍需品庫需品庫
（6号棟）保存修理工
事に係る請負契約では、
2億4530万円で文
部科学省所管の赤れん
が倉庫3棟（6号・8
号棟）のうち、6号棟
の仮設工事と解体調査
工事に着手されること
になる。近代化遺産の
保存活用にしっかりと
取り組んでいただき、
本市の歴史文化、景観
等を次世代へ伝え、誇
りに思えるまちづくり
に取り組んでいただく
ことを求め、賛成する。

過去の放送内容も
お聴きいただけます。



これまでの主な放送テーマ

「定例会の議案紹介、審査報告」
「市民と議会のわがまちトーク」
「議会の情報発信の取り組み」
「広報会議」「議会運営委員会」
「議員研修会」「請願・陳情」
「議会学習会」
「議会における防災訓練」など

次回の放送予定や
これまでの放送内
容について詳しく
は、ホームページ
からご覧いただけ
ます。



今後の
放送予定
8月29日(金)

放送テーマ

「議員定数に係る意見交換会」
「第2回議会報告会」

舞鶴市議会では、定例会開催月（3月・
6月・9月・12月）を除く月1回、FMま
いづるの「ななこちやったラジオ」に議員
が出演しています。
定例会の報告や市議会の進めている取り
組みなど、議会に関するいろいろなことを
お話ししています。

**FMまいづるに
出演しています**

決議

令和7年6月定例会において議員発議し、可決した決議は次のとおりです。

北陸新幹線小浜・京都ルートを見直し、京都府北部ルートを再考することを求める決議

北陸新幹線敦賀以西のルートについては、現在、小浜・京都ルートとして京都市内を通る2つのルート案が国から示され、地元自治体、諸関係団体などの懸念や不安を払拭するため最善を尽くすという方針の下、昨年度末、国や事業主体である独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構が京都府内の自治体向け説明会を開催したところである。

しかしながら、京都府を縦断するルートは、その区間の8割がトンネルであり、京都丹波

国定公園への環境影響、地下水の水質や水脈への影響、京都市内においては大半が地下40メートル超の深度地下構想となっており、市民はもとより様々な団体や専門家から問題があり撤回すべきだとの強い意見が出ているところである。

加えて、近年の資材高騰などに伴う概算事業費が当初試算から2倍以上の5兆円を超える試算に膨らんでいることに加え、工期も約15年から最長約28年に及ぶことなど多くの問題が報告され、小浜・京都ルート決定当時の前提条件に大きな変更が生じている。さらに、小浜・京都間直通の現行計画ルートは、そのルートのほとんどが地下トンネルであり、京都府北中部には何の便益もなく公益性が見られないほか、費用負担においても京都府民全体の公平性に欠けるも

のである。北陸新幹線建設計画は国家的プロジェクトであり、京都府北中部を経由して京都駅付近に接続することは、将来の山陰新幹線京都府北部ルートとの接続、日本海側国土強靱化、リダンダンシー機能の確保の面から必要である。国策としての北陸新幹線建設計画は大いに認めるものの、京都府民全体の体感的な納得が得られることが不可欠と考える。

よって、舞鶴市議会では、ルート決定当時に比べ前提条件などに大幅な変更が生じたことにより、現行の小浜・京都ルートを見直し、京都府北部を経由して京都駅付近に接続することは京都府全体の公益に資するものであると判断し、現行計画の小浜・京都ルートを見直し、再考することを求めるものである。以上、決議する。

【会派】 鶴政…自民党鶴政クラブ議員団、新政…新政クラブ議員団、超党…超党・市民ファースト議員団、公明…公明党議員団、共産…日本共産党議員団 ☆舞鶴市議会の議員定数は25人です。

川口孝文		肝付隆治	谷川眞司	水嶋一明	南正弘	今西克己	田畑篤子	野瀬貴則	眞下隆史	眞下弘明	山本治兵衛	高橋秀策	仲井玲子	西村正之	廣瀬昇	福本明日香	上羽和幸	小谷繁雄	杉島久敏	松田弘幸	伊田悦子	小杉悦子	小西洋一	議決をした日
鶴政		鶴政	鶴政	鶴政	鶴政	新政	新政	新政	新政	新政	新政	超党	超党	超党	超党	超党	公明	公明	公明	公明	共産	共産	共産	
○	議長は採決に加わりません	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	6月30日
○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	6月30日
×		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	6月30日
○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	6月30日
×		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	6月30日

教育委員会委員の任命

教育委員会委員の任期満了に伴い、令和7年6月30日の本会議で次の委員を任命することに同意しました。

新任：相澤 雅文氏 新任：吉岡 裕美子氏

議案の採決結果 (令和7年6月定例会) 会期6月2日～6月30日

令和7年6月定例会での議案採決の結果は次のとおりです。この採決は、「押しボタン式投票」で行ったものです。この結果は、舞鶴市のホームページでも公表しております。



全会一致で可決した予算議案

- 専決処分の承認を求めることについて(令和6年度舞鶴市一般会計補正予算(第8号))
- 令和7年度舞鶴市一般会計補正予算(第1号)
- 令和7年度舞鶴市一般会計補正予算(第3号)

全会一致で可決した条例議案

- 専決処分の承認を求めることについて(舞鶴市市税条例の一部を改正する条例制定)
- 舞鶴市市税条例の一部を改正する条例制定について
- 舞鶴市職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例制定について
- 舞鶴市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例制定について
- 舞鶴市伝統的建造物群保存地区保存条例制定について
- 有本千壽子基金条例を廃止する条例制定について
- 舞鶴市の特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について



全会一致で可決したその他の議案

- 工事請負契約について(青葉中学校体育館長寿命化改修工事)
- 財産の取得について(簡易ベッド)
- 市道路線の認定、変更及び廃止について
- 財産の取得について(消防ポンプ自動車)

令和6年度 政務活動費の支出内容は舞鶴市議会ホームページに掲載しております。



全会一致で同意・可決した人事議案

- 教育委員会委員の任命について
- 人権擁護委員候補者の推薦について

令和6年度 議長交際費の支出内容は舞鶴市議会ホームページに掲載しております。



【賛否が分かれた議案】

【議決結果】 可…可決、 修可…修正可決、 否…否決、 同…同意、 不同…不同意、 承…承認、 認…認定、 可認…認定及び可決、 採…採択、 不採…不採択

【賛否】 ○…賛成、 ×…反対、 欠…欠席、 退…退席、 除…除斥、 棄…棄権

議 案 名		出 席 者 数	投 票 者 総 数	賛 成	反 対	棄 権	議 決 結 果	上 野 修 身 鶴 政	尾 関 善 之 鶴 政
市長提出議案	令和7年度 舞鶴市一般会計補正予算(第2号)	24	24	21	3	0	可	○	○
	工事請負契約について(重要文化財(建造物)舞鶴旧鎮守府倉庫施設舞鶴海軍需品庫需品庫(6号棟)保存修理工事)	24	24	21	3	0	可	○	○
議会提出議案	沖縄戦の歴史に真摯に向き合うことを求める決議	24	24	3	21	0	否	×	×
	北陸新幹線小浜・京都ルートを見直し、京都府北部ルートを再考することを求める決議	24	24	17	7	0	可	○	○
請願	医療・介護労働者の持続的賃金改善を国に求める請願	24	24	3	21	0	不採	×	×

表 彰

全国市議会議長会第101回定期総会におきまして、舞鶴市議会から3人の議員が表彰されました。
全国市議会議長会議員在職10年以上表彰(平成26年12月5日から10年以上在職)

今西 克己 議員 肝付 隆治 議員 眞下 隆史 議員

令和7年6月12日、13日、16日に本会議を開き、23人が一般質問を行いました。

質問事項は次のとおりです。

一般質問

令和7年 舞鶴市議会 6月定例会一般質問

令和7年6月12日、13日、16日

順番	質問方式	氏 名	質 問 事 項	
1	一問一答	南 正弘	1 本市の介護について	2 指定管理者制度の施設について
2	一問一答	伊田 悦子	1 まち・人を元気にする文化政策の充実について	2 中央図書館整備をめぐる課題解決について
			3 子どもを大切にしたい教育について	4 加齢性難聴者への補聴器購入に対する補助について
3	2 分割	仲井 玲子	1 住民主体の地域づくりについて	2 庁内横断型の舞鶴市のまちづくりのテーマについて
4	一問一答	上羽 和幸	1 こどもまんなか社会を踏まえた学校教育、教育支援について	2 道路の維持管理について
			3 東西市街地の浸水対策について	
5	一問一答	眞下 隆史	1 舞鶴市の小中学校統合再編・再配置の事業について	
6	一問一答	川口 孝文	1 公用車の管理・運行等について	2 赤れんがパーク第2駐車場（市役所前）について
7	一問一答	小杉 悦子	1 コメの生産を支援することについて	2 介護事業の危機について
			3 地域医療に市が公的責任を果たすことについて	
8	一問一答	廣瀬 昇	1 市民の命と健康を守る医療・介護体制の充実について	2 外国人材の活躍について
			3 子育て支援、地域経済活性化及び食料安全保障に関する先進事例を踏まえた本市の施策展開について	
9	一問一答	杉島 久敏	1 舞鶴市中央図書館建設用地の土壌改良工事について	
10	一問一答	今西 克己	1 北陸新幹線小浜・京都ルートを見直し京都府北部ルートを再考することについて	2 由良川取水における塩水遡上対策について
11	一括	水嶋 一明	1 市道宮下谷口線と上良大將軍線の歩道整備を目的とした交通安全事業の進捗状況等及びアイリスオーヤマ(株)の工場建設車両との調整等について	
12	一問一答	小西 洋一	1 関西電力の「使用済み核燃料の陸上保管」計画について	2 深刻な物価高騰から暮らしを守る緊急施策の実施について
			3 「学校部活動の地域移行」の到達点と課題について	4 舞鶴海上自衛隊の安全保障上の新たな段階について
13	一括	高橋 秀策	1 海上保安学校について	2 民間保育園保育士支援制度について
			3 教育環境について	
14	一問一答	松田 弘幸	1 本市の駐車場について	2 学校給食について
			3 トレーラートイレについて	
15	一問一答	田畑 篤子	1 地域医療の持続可能な仕組みづくりについて	2 吉原地区伝統的建造物群保存事業への取組について
16	一問一答	上野 修身	1 森林・里山整備について	
17	一問一答	福本明日香	1 第一次産業が与える影響と支援について	2 READING WORLD ユネスコ世界記憶遺産舞鶴への生還「約束の鎮魂歌(レクイエム)」について
			3 子どもたちの学校と教育について	4 放課後等デイサービス事業について
18	一問一答	小谷 繁雄	1 誰もが安心して暮らせる住まいの確保支援について	2 子どもたちの熱中症対策について
19	一問一答	野瀬 貴則	1 墓地行政への取組について	2 地域の防犯カメラ設置について
20	一問一答	谷川 眞司	1 保育の無償化と給食費無償化について	2 リチウムイオン電池の回収について
			3 緊急防災・減災について	
21	一問一答	眞下 弘明	1 赤れんが周辺駐車場について	
22	一問一答	尾関 善之	1 静溪ポンプ場(土木工事)検証会議報告書について	2 田辺城趾の老朽化した石垣について
23	一問一答	山本治兵衛	1 新たな地域共同による地域の活性化について	2 舞鶴市の水道事業について
			3 各スポーツ協会を取り巻く状況について	4 令和の米騒動について

※一 括…質問項目を一括して質問した後、一括して答弁を求める質問の方式

※2 分 割…質問項目を分野ごとに2回に分けて質問し、その都度答弁を求める質問の方式

※一問一答…質問項目を一問ごとに質問し、その都度答弁を求める質問の方式

※質問事項のうち、各議員が記述の主な質問事項以外の詳細は、ホームページをご覧ください。

※本会議については、YouTubeで動画配信を行っておりますので、ホームページをご覧ください。

舞鶴市議会

検索



わがまちトーク

あらまし

委員会審査

討論

決議

採決結果

一般質問

議会活動報告

視察報告

議会報告会

定例会予定

議会PR

令和7年6月12日、13日、16日に本会議を開き、23人が一般質問を行いました。
質問事項は次のとおりです。

一般質問

一般質問

自民党鶴岡クラブ議員団
南 正弘



Q 十分な介護サービスを受けられるのか
A サービスの低下がないよう努めている



質問

市民と議会のわがまちトークでは、

今回の質問項目である介護について、市民の皆さまからいろいろなお話を伺った。本市をはじめ、地方の介護問題には、過疎化や高齢化の進行によるさまざまな課題がある。介護サービスの不足や老老介護の増加、交通の不便さ、財政的な問題などがあるが、本市の介護施設や介護スタッフの数は、具体的にどれくらいあり、十分な介護サービスを受けることができているのか。本市の見解を問う。

答弁

令和7年6月



車椅子体験によるパン食い競争

サービスなど通所系サービスが33事業所、ヘルパーなど訪問系サービスが57事業所で合計113事業所となっている。また、訪問介護など一部のサービスでは、人材不足等により休止する事業所もあるが、代替事業所の調整やケアプランを再調整することで、介護サービスの低下を招くことなく、サービス提供に努めていただいている。

一般質問

日本共産党議員団
伊田 悦子



Q 図書館建設予定地の土壌汚染は心配ではない
A 汚染土壌全て撤去することから問題ない



質問

中央図書館建設予定地で土壌汚染対策法の基準値を超える鉛が検出され、その対応方針が決まったことから令和6年12月に議会に報告し、公表された。その後、令和7年

5月23日に近隣住民に土壌改良工事に関する説明会が開催された。なぜこのように遅いのか。いんべい体質と言われても仕方ない。本当にこの工事で安心なのか、市の見解を問う。

答弁 6月下旬から掘削工事を施工する業者が決定したこと、工事概要等を説明する説明会を工事の約1カ月前に開催したものである。安全性については、基準値を超える鉛が検出された土壌を全て撤去し、安全性が確認された新たな土を用いて埋め戻すため、問題ないと考えている。



土壌汚染の心配される中央図書館建設予定地

質問

文化活動するに当たり練習場所や財政負担に苦労が多いことから、活動団体への支援充実に対する考えは。

答弁 市民の文化活動が継続的に発展するように文化振興審議会の意見を踏まえ、文化振興施策を展開していく。

一般質問

超党・市民ファースト議員団
仲井 玲子



Q 住民主体の新たな地域づくりの状況は
A 舞鶴自治連等と協議を始めた



質問

人口減少による自主財源の減少・人材不足など行政機能の弱体化の中、住民自らが地域課題に取り組む必要性が高まっているが、新たな地域コミュニティ再構築に向けた取り組み状況について問う。他市では、地域運営組織に予算を交付し、地域が自主的に事業を行う事例がある。地域が行う事業に必要な資金の調達手法として「地域版ふるさと納税」がある。資金調達の面だけでなく、地域の人々をつなげる有効な手段であると考え、本市の見解を問う。

答弁

今年度から舞鶴自治連・区長連協議会等と勉強会を開催し、広域的な地域コミュニティの在り方の協議を始めた。ふるさと納税制度については、魅力ある地元産品の創出や生産力の強化、クラウドファンディングを活用したふるさと納税寄付受入額の拡大を推進することを優先している。今後、ふるさと納税による寄附金を活用した地域課題の解決や地域活性化事業への拡大を検討していく。

答弁 今年度から舞鶴自治連・区長連協議会等と勉強会を開催し、広域的な地域コミュニティの在り方の協議を始めた。ふるさと納税制度については、魅力ある地元産品の創出や生産力の強化、クラウドファンディングを活用したふるさと納税寄付受入額の拡大を推進することを優先している。今後、ふるさと納税による寄附金を活用した地域課題の解決や地域活性化事業への拡大を検討していく。



求められる地域会議の活性化

令和7年6月12日、13日、16日に本会議を開き、23人が一般質問を行いました。
質問事項は次のとおりです。

一般質問

一般質問

公明党議員団

上羽 和幸



Q 学校給食も子どもの声を尊重すべき

A 学校現場で柔軟な対応をしている



質問

学校給食は栄養のため牛乳が出されている。アレルギーの子どもを除き、毎日、牛乳を飲むことに抵抗がある児童生徒もいる。全国では、選択制を導入している学校もある。現実的にどうするかもあるが、まずは、子どもの声を尊重し受け止めていただきたい。

区画線や横断歩道が薄くなっているところが多く、安全上、不十分では」という声を耳にする。長寿命化や優先順位の中で修繕を行っていると思うが、道路の維持管理と財源の状況を問う。

答弁

舗装や区画線の修繕は、各道路管理者が定期点検に基づき実施している。国の交付金増額の要望や有利な地方債を活用し、財源確保に努め道路の維持管理を推進していく。

答弁

一部の子どもに牛乳への抵抗感があるものと承知している。飲むことのできない子どもには、学校現場で柔軟な対応をしている。食育により、飲食への意義の理解を進める。

Q 道路修繕が安全不十分では

A 維持管理を推進していく

質問 市民から「道路の舗装は傷んでいて、



「こどもまんなか社会」は子どもの意見を尊重

一般質問

新政クラブ議員団

眞下 隆史



Q 本市の教育内容に対する評価は

A 課題解決型学習で成果を上げている



質問

市内小中学校の統合再編・再配置に向けた取り組みについて、本市では、経緯や今後の計画があまり公表されていない。教育内容においては、全国と比較しても決して悪くないと考えているが、本市の見解を問う。

内に大きな影響を与えるため、丁寧な事業進捗が必要と考える。推進計画や施設整備計画の策定、意見交換会など、今後の事業推進に向けた計画や期間も含め、本市の見解を問う。

答弁

魅力ある学校づくりの指針となる「舞鶴市学校規模適正化ビジョン」を策定し、市の考え方・全体像を示すことが第一と考え、各地域に個別の説明や意見聴取の場を設けていく考えである。

答弁

架け橋プログラムやICT機器の効果的な活用など学びを支える取り組みが充実している。地域と連携したさまざまな取り組みが評価され、賞を受賞する学校もあり、課題解決型学習も大きな成果を上げている。

Q 学校の統廃合は丁寧に願う

A 指針を示し、個別説明する

質問 学校の統合再編・再配置事業は、市



誰も取り残さず質の高い教育環境を目指す

一般質問

自民党鶴岡クラブ議員団

川口 孝文



Q 実効性ある公用車運行前点検が必要では

A 運行前点検の効果的な方法を考えていく



質問

本市で車検切れの公用車を運行していたことが判明した。舞鶴市公用車運行管理規程は順守されているのか。また、点検では、必要事項を確実にチェックできる実効性のある方法の検討が必要と考えるが、見解を問う。

たび目にする。表示を見やすくすること、自動二輪駐輪区画や車止めを整備することなど、改善が必要と考えるが、見解を問う。

答弁

一方通行表示板や自動二輪車区画を新設する。車止めは必要最小限の設置であり、歩道への乗り上げは高い段差を設けていることから心配ないものと認識している。今後の利用状況を鑑みながら、安全安心に利用いただけるように努めていく。

答弁

公用車管理規程を順守した運行管理の徹底に努めている。運行前点検は、確実な実施が必要であり、どのような方法がより効果的なのか考えていく。

Q 市役所前駐車場改善が必要

A 安全利用できるよう努める

質問 市役所前の赤れんがパーク第2駐車



車が通ることができる注意が必要な車止め

わかまちトーク

あらまし

委員会審査

討論

決議

採決結果

一般質問

議会活動報告

視察報告

議会報告会

定例会予定

議会PR

令和7年6月12日、13日、16日に本会議を開き、23人が一般質問を行いました。
質問事項は次のとおりです。

一般質問

一般質問

日本共産党議員団

小杉 悦子



Q 所得補償制度復活など
農家支援の強化を

A 国・府の財源確保を
求め支援充実を検討



質問

「令和の米騒動」は、事実上の減反と生産者米価を低く抑えたことで供給量が不足している。稲作農家が営農を続けていけるよう、所得補償制度の復活などを国に求め、農家への支援策の強化を求める考えは。

答弁 市による米農家への支援強化については、農地を守る担い手応援事業費補助金を実施しているところであり、さらに国や京都府に財源の拡充を求める中で、制度の充実等

を検討していく。

Q 介護の危機、市独自支援は

A 人材確保や負担軽減を検討

質問

今年になって医療・介護の危機が全国的に顕著になってい



一粒万倍に 中山間地の田んぼ

一般質問

超党・市民ファースト議員団

廣瀬 昇



Q 最期まで地域で暮らす
在宅医療の充実を

A さらに医療と介護
の連携を図る



質問

多くの市民が住み慣れた自宅や地域で最期まで暮らすことを望む中、国の施策も在宅医療へと舵を切っている。市民の誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていくための医療・介護体制の充実について問う。

答弁 住み慣れた場所

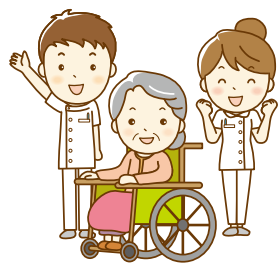
で暮らすために、かかりつけ医を中心とした支援体制が重要である。舞鶴医師会のかかりつけ医相談窓口を中心にさらなる医療と介護の連携を図っていく。

Q 地場産農水産物
活用推進は

A 安定調達を
図っていく

質問

本市は、日本海側に面した豊かな農産物も生産される地域であり、食料の安定供



医療と介護の連携

一般質問

公明党議員団

杉島 久敏



Q 中央図書館建設用地の
鉛流出対策は

A 工事に対し、万全の
安全対策を図る



質問

中央図書館建設用地の鉛による土壌汚染は、旧国鉄の用地であったことに由来する人為的なものである。そのため、局所的な汚染に限定できることや、今回の掘削工事による要対策土壌の完全除去により、発見された鉛は取り除かれる。従って、人体に影響を及ぼすことはないとするのが妥当である。しかし、梅雨入りし、降雨による鉛流出の危険性に対して、周辺住民への安全配慮から土壌搬出工事について、どのような対策が講じられるのかを問う。

質問

通常の建設工事



舞鶴市中央図書館建設用地

令和7年6月12日、13日、16日に本会議を開き、23人が一般質問を行いました。
質問事項は次のとおりです。

一般質問

一般質問

新政クラブ議員団

今西 克己



Q 北陸新幹線小浜・京都ルートの再考は

A 舞鶴市議会の意思を重く受け止める



質問

北陸新幹線小

ルートについて要望し

浜・京都ルートの京都府内を縦断する現行計画ルートは、区間の8割がトンネルである。地下水や水脈への影響、京都市内では大深度地下構想となっており、近年の資材高騰により、概算事業費が当初試算から2倍以上の5兆円を超える試算に膨らみ、工期も約15年から最長28年に及ぶと報告されている。ルート決定当時と前提条件が大幅に変更になったことから、現行計画ルートを見直し、京都府民に受益のある京都府北部ルートの再考を問う。

答弁

これまでから

舞鶴市と舞鶴市議会、府北部が連携して舞鶴



北陸新幹線の現行ルートは再考すべき

一般質問

自民党鶴岡クラブ議員団

水嶋 一明



Q 市道上良大將軍線などの工事進捗状況は

A 令和14年度の完成を目指して進めている



質問

市道宮下谷口

線と上良大將軍の歩道整備について、令和5

年6月定例会で、園児や児童生徒を守るための安全安心な通学路の確保や、地域住民の交通対策としての道路整備などの進捗状況を質問したところ、用地買収や物件補償に必要となる用地測量や補償調査を令和5年度に実施し、その後、用地取得に努め、工事を進めていくとの答弁があった。そこで、現在の用地取得の現状、工事着手の時期や完成時期について問う。



整備工事に着手される市道上良大將軍

一般質問

日本共産党議員団

小西 洋一



Q 関西電力に乾式貯蔵の説明会の要望を

A 安全対策と丁寧な情報提供を求める



質問

関西電力(株)の

使用済み核燃料の乾式貯蔵計画は、原発施設内に使用済み核燃料が

長期間留め置かれ、事実上の中間貯蔵施設となるのではとの不安の声が、福井県内の地元町議会等で上がっている。市民への説明責任を果たすよう関西電力(株)へ要望すべきでは。
答弁 原子力発電を含むエネルギー政策は、国の責任において安全を最優先に進めるもの。乾式貯蔵施設を含む原子力発電所の安全対策と市民への丁寧な情報提供を求めている。
質問 記録的な猛暑

Q エアコン購入に助成制度を

A 制度を創設する考えはない

命に関わる記録的な猛暑



命に関わる記録的な猛暑

わがまちトーク

あらまし

委員会審査

討論

決議

採決結果

一般質問

議会活動報告

視察報告

議会報告会

定例会予定

議会PR

令和7年6月12日、13日、16日に本会議を開き、23人が一般質問を行いました。

質問事項は次のとおりです。

一般質問

一般質問

超党派市民ファースト議員団

高橋 秀策



Q

海上保安学校への
アクセスや環境整備は

A

歩道新設の必要性
について検討する

質問

高倉神社から
保安学校へのアクセス

となる市道長浜五ツ森線は、歩道が未整備で、山側は道路際まで雑草が生い茂っている。保安学校の学生や関係者だけでなく、誰もが訪れやすい環境が必要であると考える。歩道の新設や周辺整備について、本市の見解を問う。

Q

中学校の
グラウンド整備は

A

適切な手法を
研究する

質問

和田・若浦中
学校等のグラウンドの

維持管理について、安全安心な教育環境の維持のためにも、自走式や乗用型の草刈機の導入を研究してはどうか。

答弁

各学校の状態を把握する中、技労員の作業のしやすさや使用機械類の検討も含め、適切な手法を研究し、安全安心な教育環境の維持に取り組んでいく。



作業はかどる自走式草刈機

一般質問

公明党議員団

松田 弘幸



Q

子どもから好評の
給食センター方式を

A

より良い提供方式を
研究する

質問

子どもたちの
健やかな成長や感謝の

気持ちを育成するため、より良い給食提供環境、温かい給食を提供することが大切である。給食センター方式による給食提供は、子どもたちから好評である。本市で導入する考えは。

答弁

学校給食は、子どもたちの健やかな成長と豊かな学校生活を支えるための重要な教育活動の一環であると考えている。引き続き、より良い提供方式について研究していく。

Q

トレラートイレ
導入を

A

トイレ環境整備
に努める

質問

トレラート
イレは、災害の発生場

所やイベント会場など、場所を選ばず設置でき



被災地で有効なトレラートイレ

質問

今回は、提案
型の質問とする。再編

一般質問

新政クラブ議員団

田畑 篤子



Q

病院再編の運営・雇用・
市民周知の提案は

A

論点整理を行い
議論を進めていく

に現在あるものを生かすという観点から、東舞鶴に急性期（舞鶴医療センターと舞鶴共済病院）、西舞鶴に慢性期（舞鶴赤十字病院と舞鶴市民病院）とする案である。救急対応も1カ所への搬送となり、大学からの医師配置もまとまって在籍できる。運営方法として指定管理方式、地域医療連携推進法人化などだろうか。また、市民の意識改革等も重要と考えるが、本市の見解を問う。

答弁

再編統合により、医師の効率的な配置や救急医療体制の充実強化、ひいては医療

持続可能な医療提供体制を構築するための再編パターン(案)を整理

①	②	③	④	⑤
東舞鶴と西舞鶴を統合し、急性期と慢性期の機能を両方持つ。	東舞鶴と西舞鶴を統合し、急性期と慢性期の機能を両方持つ。	東舞鶴と西舞鶴を統合し、急性期と慢性期の機能を両方持つ。	東舞鶴と西舞鶴を統合し、急性期と慢性期の機能を両方持つ。	東舞鶴と西舞鶴を統合し、急性期と慢性期の機能を両方持つ。
東舞鶴と西舞鶴を統合し、急性期と慢性期の機能を両方持つ。	東舞鶴と西舞鶴を統合し、急性期と慢性期の機能を両方持つ。	東舞鶴と西舞鶴を統合し、急性期と慢性期の機能を両方持つ。	東舞鶴と西舞鶴を統合し、急性期と慢性期の機能を両方持つ。	東舞鶴と西舞鶴を統合し、急性期と慢性期の機能を両方持つ。
東舞鶴と西舞鶴を統合し、急性期と慢性期の機能を両方持つ。	東舞鶴と西舞鶴を統合し、急性期と慢性期の機能を両方持つ。	東舞鶴と西舞鶴を統合し、急性期と慢性期の機能を両方持つ。	東舞鶴と西舞鶴を統合し、急性期と慢性期の機能を両方持つ。	東舞鶴と西舞鶴を統合し、急性期と慢性期の機能を両方持つ。

病院再編・統合シミュレーションパターン(案)

の質の向上や医師・看護師のキャリア形成支援、そして経営効率の改善を目指すものと考えている。本市としては、引き続き、5つの再編・統合パターンに即したシミュレーションを進め、事業費の積算や収支予測だけでなく、雇用関係に関する論点整理等々を行い、病院や病院本部、京都府、大学等とも議論を進めていく考えである。

令和7年6月12日、13日、16日に本会議を開き、23人が一般質問を行いました。
質問事項は次のとおりです。

一般質問

一般質問

Q 地域活動支援を通じた
森林整備は

A 山から地域を元気に
する事業で支援する

自民党鶴岡クラブ議員団

上野 修身



質問

森林整備を支

答弁

本市では、こ

える財源となる森林環
境税の徴税が、令和6
年度から開始された。
個人住民税均等割と合
わせて年額1人当たり
千円、国の見込みでは
約600億円の収収が
あり、それら全てを都
道府県・市区町村に配
分される。配分基準は、
私有林人工林面積割合
が55%、人口割合が25
%、林業就業者数割合
が20%に見直され、本
市の譲与額も増額とな
る。今後の森林環境譲
与税の用途の方向性や
効果的に活用
するためには、
地域活動支援
を通じた森林
整備が重要と
考えるが、市
の見解を問う。

の貴重な財源を森林整
備や環境保全、木材利
用促進に活用している。
自治会等による里山整
備活動を支援する山か
ら地域を元気にする事
業では、地域住民の力
により、里山の荒廃箇
所の把握や、長年培っ
た森林整備の技術など
が発揮されるとともに、
地域コミュニティの活
性化にも寄与しており、
大きな効果を得ている
ものと考えている。



森林環境譲与税の有効活用を

一般質問

Q 米価格の高騰に対する
本市の支援策は

A プレミアム付き商品券
の準備を進めている

超党派・市民ファースト議員団

福本 明日香



質問

全国的に米価

答弁

格が高騰しており、最
近は少しずつ下がって
いるが、今なお市民生
活に影響を与えている。
政府の備蓄米販売が開
始されたが、本当に必
要な方に届いていない。
物価高騰対応重点支援
地方創生臨時交付金の
交付が閣議決定され、
全体で1千億円の給付
が決まったが、本市の
支援策について問う。

令和7年3月
定例会において、承認
いただいた国の臨時交
付金を財源とする食料
品等物価高騰による影
響の軽減等を図るため
現在、プレミアム付き
商品券の発行準備を進
めているが、今年の新
米を含め、より効果的
な施策となるよう取り
組んでいく。

全国的に米価
格が高騰しており、最
近は少しずつ下がって
いるが、今なお市民生
活に影響を与えている。
政府の備蓄米販売が開
始されたが、本当に必
要な方に届いていない。
物価高騰対応重点支援
地方創生臨時交付金の
交付が閣議決定され、
全体で1千億円の給付
が決まったが、本市の
支援策について問う。

令和7年3月
定例会において、承認
いただいた国の臨時交
付金を財源とする食料
品等物価高騰による影
響の軽減等を図るため
現在、プレミアム付き
商品券の発行準備を進
めているが、今年の新
米を含め、より効果的
な施策となるよう取り
組んでいく。



本市を代表する丹後とり貝

一般質問

Q 市民ニーズに応じた
市営住宅の改善策は

A 市営住宅維持管理は
多様なニーズに対応

公明党議員団

小谷 繁雄



質問

舞鶴市公営住

答弁

住宅など評価の低い住
宅等は長寿命化計画は令
和7年4月に改定され、
住宅の老朽化に伴う長
寿命化、高齢者や障害
のある方に配慮したバ
リアフリー化など、市
民ニーズに応じた住環
境の改善が求められて
いる。この計画を今後
どのように進めるのか。
また、20年後の市営住
宅の適正戸数について、
目標数と現在の供給数
との差異やその理由。
単身者向け住宅の供給
状況と全体に占める割
合、計画終了時点での
見込みについて問う。

第2期舞鶴市
公営住宅等長寿命化計
画に基づき、評価に応
じた市営住宅の維持管
理を実施し、評価の高
い住宅は外壁改修など
長寿命化を進め、老朽

舞鶴市公営住
住宅など評価の低い住
宅等は長寿命化計画は令
和7年4月に改定され、
住宅の老朽化に伴う長
寿命化、高齢者や障害
のある方に配慮したバ
リアフリー化など、市
民ニーズに応じた住環
境の改善が求められて
いる。この計画を今後
どのように進めるのか。
また、20年後の市営住
宅の適正戸数について、
目標数と現在の供給数
との差異やその理由。
単身者向け住宅の供給
状況と全体に占める割
合、計画終了時点での
見込みについて問う。

第2期舞鶴市
公営住宅等長寿命化計
画に基づき、評価に応
じた市営住宅の維持管
理を実施し、評価の高
い住宅は外壁改修など
長寿命化を進め、老朽



長寿命化と住環境の改善を推進する市営住宅

令和7年6月12日、13日、16日に本会議を開き、23人が一般質問を行いました。
質問事項は次のとおりです。

一般質問

一般質問

新政クラブ議員団

野瀬 貴則



Q お墓の不安に寄り添う
施策の必要性は

A 墓を生前に考える
終活の一環として必要



質問

地域の山中にあるお墓の参拝や管理が困難になり、集約化や墓じまいを望む人が増えている。管理者不在の荒れ果てた無縁墳墓となれば撤去も困難となり、地域が荒廃してしまふ。発生を抑制する必要性から墓地の集約化について、本市の見解を問う。また、市営墓地の北吸墓園は、指定墓石も合わせると埋葬に約100万円必要である。誰もが安心して安価にお墓を準備でき、墓じまいにも対応できる合葬墓の設置検討が必要ではないか。

答弁 墓は市内各地に相当数存在しており、社会構造の変化や価値観の多様化、継承者が不在などでお墓の管理



約10万円で埋葬できる他市の合葬墓

が難しくなり、墓じまいや集約化の必要性は高まっていると考える。墓や供養に対する考え方は、墓石を持たない納骨堂や永代供養墓の需要が増加しており、後継者に負担をかけない点が重視される傾向にある。現時点で合葬墓を設置する計画はないが、ニーズが多様化している状況を踏まえ、慎重に見極めていく。

一般質問

自民産鶴政クラブ議員団

谷川 眞司



Q 0歳〜2歳児の
保育料無償化の考えは

A ほかに子育て支援策等
総合的に検討する



質問

本市の中学校では、令和6年の2学期から給食費が無償化され、小学校の給食費も無償化へと進んでいる。このような中、幼稚園や保育園、こども園においても、令和元年より始まった国の幼児教育・保育の無償化制度により、全ての子どもたちに等しく教育機会を保障することを目的に、3歳〜5歳児の保育費が基本的に無償化となっているが、それ以外の幼児は対象外となっている。0歳〜2歳児の保育料無償化の考えはないか。

答弁 0歳〜2歳児の保育料無償化は、子育て世帯の負担を



幼児教育・保育の無償化告知ポスター

軽減するほか、育児休業からの早期社会復帰による人手不足の解消にもつながる。しかし、より質の高い乳幼児教育・保育を目指す中、保育士の確保と働きやすい環境づくりが必要不可欠である。今後、他の子育て支援施設との優先順位やバランス、安全安心な保育環境を提供できる体制の整備、財源の確保といった課題も踏まえ、総合的な視点で検討していく。

一般質問

新政クラブ議員団

眞下 弘明



Q 今後の赤れんがパーク
駐車場の管理は

A 指定管理者を監督し
適切な運営に努める



質問

駐車場管理業務について、令和6年12月定例会で、収支決算書の指摘を受けた監査報告があった。平成29年度事業の監査報告でも「帳簿が一致しない。総勘定元帳や金銭出納簿、領収証等、収支の根拠を十分に確認できなかった。基本協定の趣旨に反する」と厳しく書かれていた。今までの業務に駐車場業務が加わり、負担が増えることになる。市民の方からも収支報告に対して不安視されているが、今後の駐車場管理業務について問う。

答弁 令和6年、赤れんがパーク指定管理者は、財政援助団



赤れんがパーク駐車場告知看板

体監査での指摘を受けたことで、市から指定管理者に対して適切な措置をとるよう厳しく指示・指導した。以降は、適正な管理運営がされている。今回、赤れんがパーク駐車場の管理を指定管理業務の一環として委託するが、指定管理者との月例会議や日頃の情報共有等により連携体制を密にし、適切に管理運営が行われるよう今後ともしっかりと監督していく。

令和7年6月12日、13日、16日に本会議を開き、23人が一般質問を行いました。
質問事項は次のとおりです。

一般質問

一般質問

自民党鶴岡クラブ議員団

尾関 善之



Q 再発防止に向けた
担当職員の資質向上は
継続的・組織的人材
育成が必要と考える

A



質問

静溪ポンプ場

果を發揮させるためには、系統立てた継続的、組織的な人材育成を進める必要がある。チェック体制構築の検討チームとは別に、人事担当部署も含めた人材育成に向け検討チームを編成し、他の先進自治体の取り組み事例も参考に、系統立った研修計画の策定や資格取得の促進、情報共有の仕組化などさまざまな手法について、検討を進めている。

答弁

担当職員

市の見解を問う。
市の能力向上は、日々の着実な積み重ねが重要で、効率的にその効



静溪ポンプ場建設予定地

一般質問

新政クラブ議員団

山本 治兵衛



Q 地域の安全安心は
自治会活動が根幹では
自主性に係る取り組み
を一緒に進める

A



質問

新たな地域共

帯との共生などの課題がある一方、小規模自治会では存続そのものが危ぶまれるなど課題があると認識している。現在、自治会からの予算提案権は考えていないが、住民の自治会活動への参加意識や必要性を理解していただくよう、地域の自主性に係る取り組みを関係者とも連携しながら、地域と一緒に進めていく。

答弁

本市では36

5の自治会が活動されている。加入世帯数の多い自治会は、つながりの希薄化や未加入世



地域の力を結集 中筋ふれあいまつり

舞鶴市議会の情報発信

～ YouTube と Facebook ～

舞鶴市議会 公式YouTubeチャンネル

舞鶴市議会では、議会の「見える化」を図る方法の1つとして、「舞鶴市議会公式YouTubeチャンネル」を開設しています。

本会議や委員会のライブ配信・録画配信に加えて、定例会の概要報告や委員会の活動報告など、舞鶴市議会がどのような活動をしているかをご理解いただくための動画を配信していますので、是非ご覧ください。



チャンネル登録を
よろしくお願いします。

舞鶴市議会 公式Facebook

「市民に開かれた議会」に向けた取り組みとして、市議会公式Facebookにて、議会活動に関するさまざまな情報を随時発信していますので、是非ご覧ください。

チャンネル登録や「いいね!」もお願いします。

舞鶴市議会
YouTube



舞鶴市議会
Facebook



舞鶴市議会
ホームページ



わがまちトーク

あらまし

委員会審査

討論

決議

採決結果

一般質問

議会活動報告

視察報告

議会報告会

定例会予定

議会PR

議員って何をしてるの？

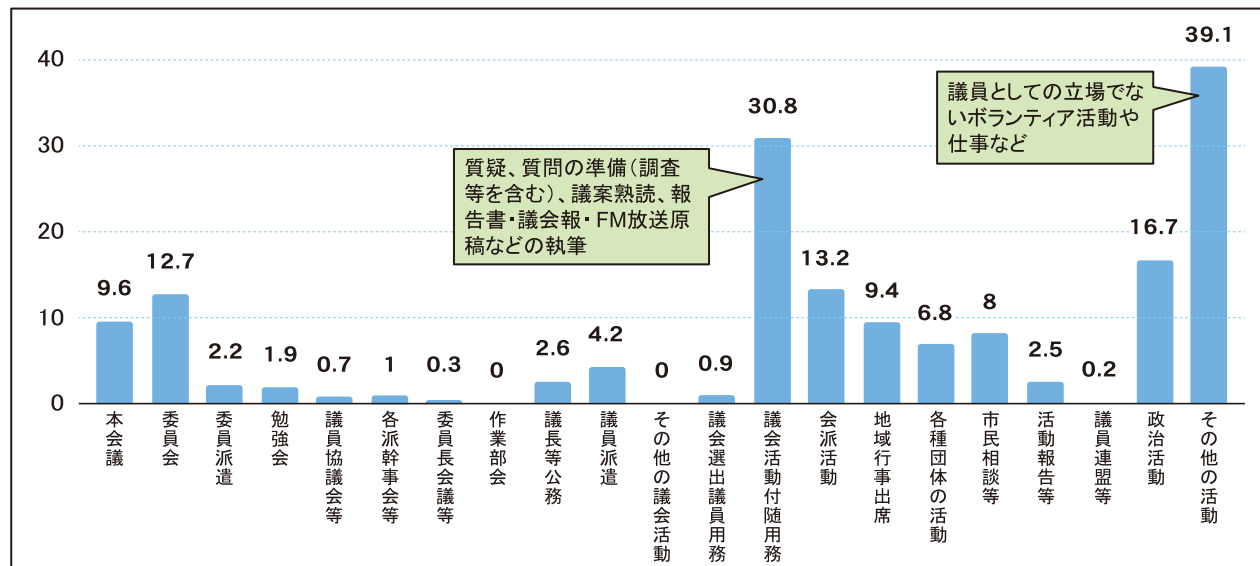
議員の活動の「見える化」に関する調査結果

議員のことをもっと知っていただくために、現在の議員全員が、令和7年2月から4月までの活動時間を活動内容別に記録し、それを集計して、議員がどのような活動をどれくらいしているのか、「見える化」を図りました。なお、この調査結果は、次回の舞鶴市議会議員一般選挙以降の議員定数及び議員報酬を検討するための資料としても活用します。

1日当たりの平均活動時間 [全議員(25人)の平均] 単位:時間

	平日昼	平日夜	土日祝日	土日祝日も含めた 1日平均	
議会活動	1.6	0.1	0.2	1.2	本会議、委員会、委員派遣、勉強会、議員協議会・広報会議、各派幹事長会・各派幹事会、委員長会議、作業部会、正副議長・委員長等公務、議員派遣、その他の議会関係活動
議員活動	2.0	0.7	1.9	2.4	議会選出議員としての用務、議会活動に付随する用務、会派による活動、地域行事への参加、ボランティア活動・各種団体の活動、市民相談及び陳情・請願等、市政報告・活動報告、議員連盟等の活動
その他	0.8	1.0	2.2	1.9	政治活動、議員としての立場でない活動や仕事
合計	4.3	1.8	4.2	5.5	

活動区分別の1人1ヵ月当たりの活動時間 [令和7年2月から4月までの平均]



福祉健康委員会

令和7年5月7日(水)～9日(金)

- 1 滋賀県 長浜市
病院機能の再編について
- 2 愛知県 春日井市(てとりんハウス)
家族介護者等への支援について
- 3 東京都 大田区
家族介護者等への支援について

産業建設委員会

令和7年5月7日(水)～9日(金)

- 1 佐賀県 武雄市
治水対策について
- 2 佐賀県 唐津市
水産業の振興について
- 3 長崎県 長崎市
水産業の振興について

市民文教委員会

令和7年5月13日(火)～15日(木)

- 1 仙南地域広域行政事務組合(宮城県)
市民による文化芸術活動の活性化について
- 2 神奈川県 小田原市
教育環境の在り方、新しい学校づくりの考え方について
- 3 静岡県 伊豆市
市民による文化芸術活動の活性化について

総務消防委員会

令和7年5月13日(火)～15日(木)

- 1 和歌山県 串本町
「アクションカード」を用いた避難所開設について
- 2 岡山県 新見市
新見市公共施設機能再配置計画、個別計画について
- 3 岡山県 倉敷市
自助意識を高めるための行政の支援について

議会運営委員会

令和7年4月23日(水)～24日(木)

- 1 神奈川県 横浜市
横須賀市議会実行計画、住民参画の取組について
- 2 静岡県 菊川市
議会改革の取組について

舞鶴市議会の委員会では、議会活動のさらなる活性化に向けて、また、他市の先進地の事例を市政に生かすため、調査視察を実施しました。調査視察先および視察項目は次のとおりです。詳しくは、舞鶴市議会ホームページをご覧ください。



委員会の視察報告

議会報告会を開催しました

舞鶴市議会基本条例の理念に基づき、議会活動に係る説明責任を果たすとともに、市民の皆さまの多様な意見を的確に把握する機会として、まちづくりの主役である市民の皆さまと住民自治の根幹である市議会とが一緒に舞鶴市の将来（より良いまちづくり）について考え、市政に反映させるため、「議会報告会」を開催しています。

その第2回目として、令和7年7月13日に、以下の内容で開催しました。

6月定例会の概要報告

- ・審議した議案等の基本的事項の説明
- ・各会派の賛否や考え方などの説明
- ・質疑応答（参加者⇄議員）



舞鶴市の将来に向けた意見交換

（参加者⇄議員）

次代を担う子どもたちに残したい舞鶴の未来 ～みんなで支え合う地域づくり～

「舞鶴市の将来に向けた意見交換」では、助け合いや支え合いの精神が薄れてきていることへの懸念、災害時における地域コミュニティの重要性、老人福祉の分野における地域での支え合いの必要性、市民憲章の必要性、郷土愛の醸成に関する子どもたちへの教育、自治会等の組織の横連携などのほか、舞鶴市議会の取り組みに関することも含めて、参加者の皆さまからさまざまな意見が出され、議員も自身の思いを述べるなど、貴重な意見交換の場となりました。

議会報告会の内容と参加者へのアンケートの結果は、ホームページに掲載していますので、ご覧ください。



議会報告会は、今後も改善・工夫を重ねながら、定例会の翌月を目途に継続して開催していきたいと考えており、その都度、舞鶴市議会のホームページやフェイスブックなどでお知らせしますので、ぜひご参加ください。

9月定例会予定

9月 ※予定は変更することがあります。

- 2日(火) 本会議（開会・提案説明）
- 9日(火) 請願受理締切
- 12日(金) 本会議（代表質問）
- 16日(火) 本会議（一般質問）
- 17日(水) 本会議（一般質問、議案質疑）
- 19日(金) 予算決算委員会分科会・常任委員会
- 22日(月) 予算決算委員会分科会・常任委員会
- 24日(水) 予算決算委員会分科会・常任委員会
- 25日(木) 予算決算委員会分科会・常任委員会
- 30日(火) 予算決算委員会



10月

- 7日(火) 本会議
（委員長報告・質疑・討論・採決・閉会）

本会議や委員会等は、どなたでも傍聴することができます

議会を傍聴してみませんか

詳しいお問い合わせは市議会事務局へ ☎66-1060

聴覚等に障害のある方が本会議等を傍聴する場合は、事前予約により、手話通訳者・要約筆記者を配置します。

ご希望の方は、傍聴予定日の7日前の午後5時までに「手話通訳・要約筆記申込書」に必要事項を記入の上、窓口へ持参、またはFAX、郵送によりご提出ください。

なお、日程の都合などにより、手話通訳者・要約筆記者が配置できない場合がありますのでご了承の上、お早めにご相談ください。

詳しくはホームページをご覧ください。

舞鶴市議会

検索

